



2014~2015

沼田ロータリークラブ会報

ロータリーに輝きを
LIGHT UP ROTARY

2014~2015年度 国際ロータリー会長 ゲイリー・C.K.ホアン

例会日…毎週火曜日 12:30 会長 山田龍之介 幹事 桑原滋 会報編集 桑原伸一郎
例会場 ティラン 事務所 沼田市東原新町1540 利根郡信用金庫本店内 TEL 0278-24-1177

第2828回 例会報告

2015年3月1日

記録 桑原伸一郎

例会予告

3/10 沼田ローターアクト 吉野会長

3/17 未定

<http://www.rid2840.jp/numata/>

2015年3月10日発行 No.32

第5分区IM開催

於 ホテル ベラ・ヴィータ

ホスト：沼田ロータリークラブ

コ・ホスト：沼田中央ロータリークラブ



- 司会 (15:00) 関 真一委員会幹事
- 開会 宮澤孝幸実行委員長
- 点鐘 松野正一ガバナー補佐
- 国歌斉唱
- ロータリーソング 奉仕の理想
榊光彦君
- 歓迎の言葉 山田龍之介会長
分区の皆様、地区役員の方々沼田によろこ
そおいいただきました。前橋は大河ドラマ

の花燃ゆで注目をされて
いますが、来年は真
田丸で沼田が注目を浴
び、ロータリーでは生
方年度となり注目を浴
びるようになります。
分区力合わせ盛り立て
て参りたいと思います。
ロータリーをエンジョ



イするために先輩方からの体験を今日は学びたいと思います。その後女性コーラスで癒していただき、懇親会では地元の酒蔵の酒とビールを用意しましたので味わっていただきたいと思います。本日は友情の輪を広げ奉仕の精神を深めていただきたいと思います。

■挨拶

◎松野正一第5分区ガバナー補佐



会員の半数となる多くの参加ありがとうございます。ガバナー始め役員の方々ご来場ありがとうございます。

IMは近隣地域のRCが一堂に会し親睦を深め情報交換をする場で決議する場ではありません。IMが再開され2回目となりました。地区の増強目標も2,000名内女性100名をクリアして成果を上げています。今回のテーマはエンジョイロータリーです。私がクラブ会長したときのテーマと同じです。楽しんでいただき各クラブが活性化するように役立てられたらと思います。シニアリーダーのロータリーに対する思い、仕事の取り組み、趣味を通じた親睦等聞いていただきヒントを得ていただきたいと思います。今日1日楽しみましょう。

◎竹内正幸ガバナー



昨日第6分区のIMが行われ、各分区で開催中です。これは下半期の大切な事業です。シニアリーダーの活用をお願いしていました。先輩方を例会や行事で役立てていただきたい。

会長を経験した体験を活用して活かして欲しい。

公式訪問ではお世話になりいろいろな成果が現れてきました。増強では1月末で、2,023名内105名が女性となりました。日本では、17地区が増加、17地区が減少。東京は92名、当地区74名で2番です。皆様の取

り組みがすばらしかったおかげで、年度末に向けて退会防止をお願いします。

地区補助金では、41クラブが申請して地域に根ざした活動に取り組みます。財団への寄付が3年後に活動資金で戻ってきます。約800万円と地区に800万円で1,600万円が役立てられます。次年度は是非46クラブが申請して欲しいと思います。残り4ヶ月目標達成にご協力願いたい。

3月15・16日ベッツが開催されテーマ方針を示され生方年度が動き始めます。地区補助金も単独クラブでなく、地域や分区でも可能です。分区として盛り上げていただき地区を活性化していただきたい。そのためにも今日がすばらしい交流会となることを祈念いたします。

◎生方 彰ガバナーエレクト



多数の方がのご参加ありがとうございます。ロータリーの原点は信頼できる仲間が集まり交流親睦を図る例会から始まります。一時IMが行われな期間があり、クラブ内では

十二分に信頼交流が図れたと思います。近くの仲間が分区で交流を深めシニアリーダから学び各クラブで役立ていただきたい。そして来年のIMではしばらくと声を掛け合える仲間となってまた輪を広げて欲しいと思います。

◎豊川一男ガバナーノミニ



盛大にIMを開催され心よりお慶び申し上げます。誕生より110年、日本に来て東京クラブが100年近くになります。ロータリー歴50年以上になる方もいられ、シニアリーダーは大事な役割を担っています。私の藤岡南は14年目で移籍者もない中からスタートしました。先輩から教えられることの少ないも

のとしてロータリーを知る良い機会です。皆様の経験を参考にして、今後のロータリー活動をエンジョイして参りたいと思います。

■シニアリーダー発表

◎渋川RC



町田 久君

昨年はガバナー補佐でお世話になりました。急遽のIM開催で予算や日程の厳しい中2月となり、前日に大雪が降り大変の中出席者にはご足労いただきありがとうございました。

渋川は2年後に60周年を迎えます。祖父はチャーターメンバーで、父も在籍、私は平成2年より父に代わり入りました。ですので幼少の頃よりロータリーに親しんでいました。父は少し英語ができたので国際奉仕部門が好きなので、今思うと米山奨学生の受け入れで東南アジアの学生を受け入れたのを覚えています。部族の長の子息でボルネオに国があったのですが、今はインドネシアの一部です。

兄は夏期交換学生に応募させられ、昭和30年代半ばでしたので、地区も広く日本を西と東、次に関東周辺と、40年代茨城・栃木・群馬・新潟、50年代群馬・新潟と地区が変わりました。当然東京で面接試験があり運良く受かりました。そのときもアメリカから学生が当地にきて、帰るときに一緒に行きました。ホームステイの受け入れで3日間渋川と近辺を案内しましたが、外人が珍しい時代だったので多くのエピソードを覚えています。

比較的すんなりロータリーには溶け込み今日まで続いています。入会後の思いでは次回があればしたいと思います。

◎中之条RC

池原 透君

1975年3月1日入会で40年目となります。入会してすぐの公式訪問でスピーチをさせられ必ず例会に出席しろと言われていました。当時は縦社会で先輩に逆らえない時代でした。2年過ぎのときに幹事を指命され訳もわからず夢中につとめました。会長は、81～82年の8年目の時でした。当時会員43名、34～73歳平均50歳。今は48～84歳平均



66.7歳で高齢化しています。当時を知るのには2人だけになりました。

会長時には52回例会を2回だけ欠席しました。例会には様々な卓話者を招き、事業では、交通安全のための

ダミー人形の寄贈、財団交換学生を出すよう各町村を回りお願いしたり、学校支援や環境美化活動を行ったりしたが、40年たち80歳を超えても楽しく活動できありがたいと思っています。

◎中之条RC

割田良治君



中之条のもう一人の80歳代です。昭和50年の頃歯医者に通い先生から、お昼を食べにこないかと誘われて行ったのが例会でした。会員が少なくなりいろいろと声をかけている時期

だったそうです。年会費とニコニコを払い昼飯が高いと思いましたが1人出では寂しいので、高山から3人誘いました。すぐに止めてしまいましたし、私も議員となったので退会しました。村議4期村長4期が終わり、少しのんびりと思っていたら、再入会を誘われました。今は年会費も高く感じなく楽しんでいます。

村長になったとき奉仕の精神を伝えるため、四つのテストを職員にたたき込みました。話すときや物事を決めるときはこれを頭に置いて考え、特に人事給与等は公平公正を恒に意識しました。朝礼で四つのテストを掃除のパートも述べたときは感動をしました。

私の中に生きているロータリー精神と90歳を過ぎてもゴルフできる体で後輩の目標にされるようになりたいと思います。

◎渋川みどりRC

小宮山健次君

17代の会長ですが先輩の立派な方がいる中、当クラブの活動を紹介します。

「千年の森に託す夢」活動を97年に渋川



運動公園ができたときから関わっています。市は運動公園内の14,000㎡に1億7,000万円かけて植林しました。それを企業が管理を手伝いたいという申し出をして実施するに当

たり、当クラブが中心になり清掃活動から始まりました。穏やかな自然を活かした魅力ある森林空間を作る事を目的にして、社会奉仕活動の一環として取り組み市民とも協働した活動に発展を目指しました。5周年事業を契機に99～03年まで毎年5本づつしだれ桜を植え、今では名所になりつつあります。

次に06年に真ん中に樹齢100年の大もみじを植えシンボルにしました。09年15周年で遊歩道をもみじまで作り、休憩ベンチも設置しました。その次は、遊歩道の左右にドウダンツツジを植え、満点星の小道を作りました。ドウダンツツジは春に白い小さな花を咲かせ、秋には葉が赤くなります。中国名が満点星といいます。これは、財団の夢計画を活用させていただきました。

紅葉の下を整備してミニコンサートを開けるような所を作りました。これは市民が気軽にイベントやコンサートを開き自分たちの場所として活用してほしい。市民が自分たちで楽しめる場所を提供したいという思いです。

社会奉仕を通じてロータリーを楽しみ、市民も理解して活動に参加して更に楽しんで欲しいと思います。そして一番楽しむのは、自分であって欲しいと思います。

◎沼田中央RC



林 栄一君

今日のテーマはエンジョイロータリー、平成元年私が会長の時のテーマで懐かしく思いました。昭和44年7月沼田RC入会し46年間例会100%出席を続けています。財団の委員長の北野君も同期で100%出席です。ロ

ータリーは休んではならないと武永先輩に教えられ、休まなければ親睦が図れ楽しめると実践してきました。

沼田RCは昭和32年に27名で発足しチャーターナイトを33名で中学の体育館で行いました。ちょうどその頃ハワイアンバンドをしていてアトラクションで参加しました。今でもバンド活動をしています。そのとき奥様方はおそろいの着物でおもてなしをしていて、やはりロータリーは違うと感心しました。

30代で入会、40代で幹事、50代で会長、60代で地区役員となりロータリーを好きになり続けられました。まず、役は断らないで受ける。受けると更に好きになるのです。

◎沼田RC

桑原 裕君



60代で観光農園をしています。リンゴ・モモ・サクランボを作り地域と一体となった農業をしています。

ロータリー歴は25年、職業奉仕で近年学校にキャリア教育として出前

講座をしています。私が行ったのは、利根実高校と尾瀬高校です。自分の歩んできた道を話し、我がふるさとを愛し、一生に一度の人生を大切にしたいと伝えています。

高校3年生の時進学を希望したのですが父に反対され将来を考えている時、恩師の助言で道が開けました。農業高校で果樹部に何となくいたら、ちょうどリンゴの新種ができその将来性に掛けてみる気になり、先生に卒業までに苗木を無理して用意してもらい、果樹農家を目指すことになりました。その品種は後でフジと名付けられ今でも親しまれています。

実のなるまで7～8年かかり、始めは売れないで破棄することもありました。翌年はトラックを買って行商に出ました。味を知ってくれたお客様はリピーターになり足りなくなりました。次に来ていただくことを思いつき観光農園を開設し沼田に来てもらうことができました。県でも後押ししてくれて、青年部で若者に指導することになり仲間作りを始めました。沼田で品種改良した陽光を広めるた

め神田市場に持って行きセールスをしました。青森や長野のリンゴがkg1500円のときに1万円を付けさせました。それには、千疋屋や高野に売り込み仕掛けました。

これにより仲間が元気になり地域が元気になり、果樹という特化した農業が結果として奉仕活動になりました。

息子も自分からリンゴを作りたいと行ってきましたので、今は任せロータリーをエンジョイさせていただいています。

高校生たちもまず夢を言葉として書き出しなさい。一歩ずつ歩み続ければ見えないものが見えてくる。挑戦することが大切で、感動無いものは成長しない。感動を味わったときがチャンスです。地域とともに成長を期待していますと高校生に結んでいます。

◎講 評 竹内正幸ガバナー



6名の方々ありがとうございました。ロータリーに卒業はありません。貴重な話を聞かせていただき各クラブで役立てていただきたいと思います。先輩を活用して若手を育成して

いただきたいと思います。

4月22日は地区でロータリーディを富岡製糸場で行います。ロータリーに輝きををテーマに清掃奉仕を行い、活動を社会に発信して参りたいと思います。ロータリーも110年日本でも95年また少し元気になってきました。富岡製糸場とともに世界に発信したい。是非例会変更で全クラブの参加をお願いします。更にアクト・インター等家族を含めて参加をご検討ください。この山を越えて年度をまとめたいと思っています。

残り4ヶ月忙しい中でも楽しいロータリーをリーダーは示し、活力の基である増強を図っていただきたいと思います。

次年度が動き出し始めます。生方エレクトはがんばっています。今日のように先輩の活躍で更に活性化をしてみんなでロータリーを楽しんでください。

◎お礼の言葉 沼田中央RC 真下 勇会長

本日は休みの日に多くのご参加誠にありが



■点 鐘 松野正一ガバナー補佐

ありがとうございました。このように盛会に開催できご協力に感謝いたします。

■司 会 沼田中央RC 本山佳宏君

■アトラクション

女性コーラス クレッシェンド

曲 目 日も風も星も

早春賦

さくらさくら

乾杯

花は咲く

川の流れるように



■懇親会開会の辞 春日政志エレクト

■挨拶 パストガバナー 森田 均君

パストガバナー 横山公一君

■乾 杯 地区幹事 春山和夫君

■閉会の辞 沼田中央RC 柳 信男氏外

